

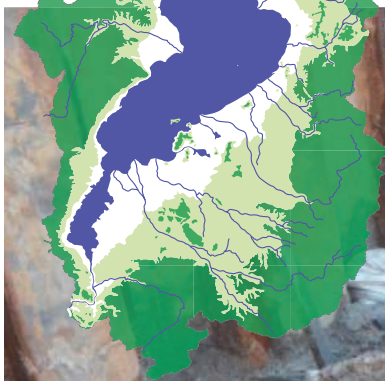


【調査速報1】長浜市西浅井町塩津港遺跡

しおつこう

古代の大港を発見！

塩津港遺跡



【検出した造成工事】

調査地は、盛土による湖岸の造成工事が行われていました。大量の土砂や礫を計画的に投入し、波打ち際は人頭大の礫を敷き詰め横矢板で仕切っていました。また、杭列を何列も設けた土砂の流失を防ぐ工法も確認しました。陸側は平坦に成形され、基壇や井戸、埋甕などが検出され、建物などの施設があったと考えられます。

●塩津港は古代より1,000年以上にわたって繁栄してきた重要港ですが、これまで塩津港そのものの調査は行われておらず、その位置、規模、内容など不明でした。今回検出した遺構は港の一角にあたると思われる、古代から中世の塩津港の様子を知る手がかりとなります。

調査地点は旧大川の河口左岸にあたり、2006年からの調査でみつかった神社跡(11～12世紀)とは大川をはさんだ対岸にあたります。この造成工事は12世紀の前半に始められ、比較的短時間に完成したものと考えられます。造成に使われた土砂には土器・木器・金属器など多岐にわたる遺物が大量に含まれており、造成工事は格好の廃棄物処理場となっていた様子もうかがわれます。

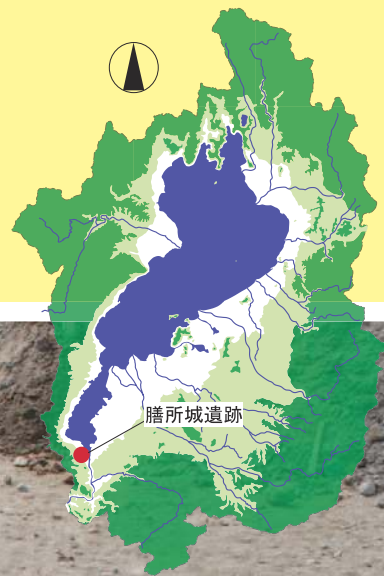
これらの遺物は、港で使用されていたものであり、当時の港の活動を知る格好の資料です。
(写真：滋賀県教育委員会提供)



【調査地全景】

国道8号塩津バイパス工事に伴う発掘調査で、平安時代後期に行われた大規模な埋め立て工事の跡を検出しました。もとは琵琶湖であったところを埋め立て陸化したもので、盛土の厚さは1.5mに達し、少なくとも琵琶湖岸を20m前進させていたことがわかりました。

湖城 - 膳所城の 北の丸の石垣を発見！



■平成 24 年 4 月～5 月にかけて行なった膳所城（大津市丸の内町）の発掘調査では、いままで実態のよくわからなかった膳所城北の丸に関連する石垣等の遺構を新たに確認しました。

膳所城は、慶長 6 年（1601）に徳川家康が西国大名への抑えを主な目的として築城した近世城郭です。本多氏等の譜代大名が入封し、膳所藩の中核施設として明治 4 年（1871）の廃城まで長らく機能していました。

発掘調査は、本丸（現在の膳所公園）の北側にあった北の丸内で行いました。調査の結果、①北の丸の北端部、②北の丸内の区画溝（東側の石組溝）や建物にともなうと考えられる雨落ち溝（西側の石組溝）、③当初予想していなかった北の丸内での新たな石垣等を検出したほか、石組溝内から陶磁器等の遺物が出土しました。これらは、北の丸の具体的な様子を知るうえで、重要な手がかりになります。今後の整理調査では、さらに分析を進め、膳所城の具体像が明らかになると思われます。（写真：滋賀県教育委員会提供）

【新たに見つかった石垣】 この石垣は上下 2 段あり、上段の石垣はおおむね東西方向にのびます。下段の石垣は、西半では上段の石垣と同様に東西方向なのですが、途中でほぼ直角に折れ曲がり、南側へのびています。これらの石垣は、少なくとも近世段階に埋められたようです。北の丸の南端部については、本丸跡（膳所公園）側にある現状の石垣が相当すると考えられるのですが、今回の調査によって、あらたにその北側でこれらの石垣が見つかったことから、北の丸の規模がある段階に変化した可能性がでてきました。



【北の丸内の石組溝】
今回東西 2 条の石組溝を検出しました。東側石組溝内の埋め土内からは、多くの陶磁器類や土器類・瓦類等が出土しました。東側溝は北の丸内を区画する排水路、西側溝は建物の雨落ち溝の可能性あります。

* 膳所城遺跡の説明会資料は、当協会ホームページからダウンロードできます。
http://www.shiga-bunkazai.jp/

展示
体験

「レトロ・レトロ展覧会&体験フェスタ」レポート



今年の夏も、昨年が続いて色々な体験学習を実施しました。どれもこれも「満員御礼」！心から感謝申し上げます。

手始めは勾玉製作体験イベント。フォレオ大津一里山（7/22）・イオンモール草津（7/29）で、出張イベントを実施しました（写真：左上）。それぞれ定員90名のところへ、朝一番から長蛇の列ができるほどの大好評。ありがとうございました。

ホームグラウンドである滋賀県埋蔵文化財センターでは、鍛冶体験・石鍬製作体験・染物体験を実施しました。のべ8日間、定員総数320名分のイベントが、申込受付開始後数日であつと言う間に満員御礼。それぞれの実施日には、汗を流しながら真剣に作業をする子どもたちの姿が見られました（写真：左中）。



併せて開催しました「レトロ・レトロの展覧会」の体験コーナーでは、今回奈良時代の衣装が初登場しました（写真：右）。これまでになかった可愛らしい色合いとひらひらしたスカートは、女の子たちにとても好評でした。毎年定番、火起こし体験も大人気。連日の猛暑の中、滴る汗もそのままに必死に火を起こそうと頑張る人、続出です。



そして忘れてならないのが「ガチャガチャ」です。今年は中身を勾玉製作キットにしたところ、なかなかのヒット作に・・・（写真：左下）。追加補充で大わらわとなりました。

いずれの体験でも、夏休みの自由研究や工作に役立ったというありがたいお声を頂戴いたしました。これからも色々な体験学習を通じて、歴史に興味を持ってもらえるように頑張っていきたいと思います。



展示
体験

講演会

埋蔵文化財整理調査成果中間報告会

「あの遺跡は今！Part 15」を開催しました



左：遺物展示解説

遺物の展示解説では、子供達がクイズの問題を片手に、熱心に係員に質問していました。

右：蛭子田遺跡出土の建築部材

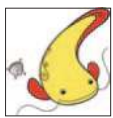
大きさもさることながら、普段みることのできない保存処理前の木製品を、間近で見られ迫力もあり好評でした。



去る7月22日に開催しました整理調査成果と作業を公開する「あの遺跡は今！」には、500人を超える方にご来場いただき、ありがとうございました。

今回は、「水辺の暮らし」をテーマとして、今年度整理調査を行っている遺跡の中から4遺跡をとりあげ展示・解説、報告会を行いました。体験コーナーでは、実際に遺跡から出土した土器を使った接合・拓本体験が好評でした。また、六反田遺跡の出土品にちなんで行った和同開珎のレプリカ製作には、博物館開館前から列ができる程で、予定の倍以上の方に参加いただきました。

次回は、**来年2月17日（日）に開催予定**です。文化財を身近に感じる絶好の機会ですので、是非お越しください。



【イベント情報】

みる・きく・ふれる <10~12月>



■公益財団法人滋賀県文化財保護協会主催事業■ 問合せ先：(TEL)077-548-9780/(FAX)077-543-1525

日程	時間	イベント名		定員	予約	参加費	会場(集合場所)
10/13(土)	10:00~16:00	講演会	関西考古学の日記念講演会2012 「聖武と桓武の宮都」	400	不要(当日先着順)	無料	京都アスニー4階ホール 京都市中京区丸太町通七本松西入る

▲イベント情報はホームページにも随時掲載しております。● <http://www.shiga-bunkazai.jp/>

■滋賀県立琵琶湖文化館主催事業■ 問合せ先：(TEL)077-522-8179/(FAX)077-522-9634

日程	時間	イベント名		定員	予約	参加費	会場(集合場所)
9/8(土)~11/25(日)	10:00~17:00	展覧会	特別展「琵琶湖をめぐる 近江路の神と仏名宝展」	無	不要	1200	東京・三井記念美術館
10/18(木)	13:30~15:00	講座	滋賀の文化財講座「打出のコヅチ」 『琵琶湖文化館所蔵の近世絵画』	200	要	無料	コラボしが21 3階 大会議室 (大津市打出浜2-1)
11/22(木)	13:30~15:00	講座	滋賀の文化財講座「打出のコヅチ」 『近江の肖像』	40	要	無料	コラボしが21 3階 中会議室 (大津市打出浜2-1)
12/20(木)	13:30~15:00	講座	滋賀の文化財講座「打出のコヅチ」 『近江の高麗仏画』	200	要	無料	コラボしが21 3階 大会議室 (大津市打出浜2-1)

▲イベント情報はホームページにも随時掲載しております。● <http://www2.ocn.ne.jp/~biwa-bun/>

■滋賀県埋蔵文化財センター主催事業■ 問合せ先：(TEL)077-548-9681/(FAX)077-548-9682

日程	時間	イベント名		定員	予約	参加費	会場(集合場所)
11/3(土・祝)	9:00~16:30	体験	文化ゾーン探検隊(スタンプラリー)	40	不要	無料	滋賀県埋蔵文化財センター

▲イベント情報はホームページにも随時掲載しております。● <http://www3.ocn.ne.jp/~shiga-mc/>新刊
予告

10月刊行予定 シリーズ近江の文化財 006

「戦国三武将と近江の城 -信長・秀吉・家康の琵琶湖戦略-」

■ B5判並製本48頁 オールカラー 販売価格600円 ■

近江の文化財の魅力を写真と読みやすい文章で紹介する「シリーズ近江文化財」の第6弾。戦国武将を代表する織田信長・豊臣秀吉・徳川家康が、湖国近江に築いた安土城・八幡山城・彦根城といった近江を代表する城を取り上げ、三人の城造り戦略から見た戦国時代の近江に迫ります。

- 【内容】 第1章 近江と戦国武将の城 観音寺城・上平寺城など
 第2章 天下布武の城-信長の城 安土城・坂本城・長浜城・大溝城
 第3章 天下統一の城-秀吉の城 八幡山城・佐和山城・大津城・水口岡山城
 第4章 天下泰平の城-家康の城 彦根城・膳所城・水口城
 ※その他、元亀争乱・賤ヶ岳の戦いに関わる城や庭園・石垣などのコラムもあります

◆書籍の刊行情報はホームページにも随時掲載しております。● <http://www.shiga-bunkazai.jp/>

特別展

【滋賀県立琵琶湖文化館関連事業・三井記念美術館開催(東京)】

「琵琶湖をめぐる近江路の神と仏名宝展」

滋賀県立琵琶湖文化館と東京・三井記念美術館等の共催で特別展を開催しています。

この展覧会は、琵琶湖をめぐる近江の古社寺に伝えられた仏教・神道美術の名宝を一堂に展示するもので、国宝6点、重要文化財56点を含む118点の名宝が出品されます。これらの名宝を鑑賞していただくとともに、近江の歴史・文化の素晴らしさに触れていただければ幸いです。

■会 期 平成24年9月8日(土)~平成24年11月25日(日)

※会期中に一部入れ替えがあります。

■会 場 三井記念美術館 東京都中央区日本橋室町2-1-1 三井本館7階

■開館時間 10:00~17:00(入館は16:30まで)

■休 館 日 月曜日(9/17・10/8は開館。9/18・10/9は休館)

■入 館 料 一般1,200円、大学・高校生700円、中学生以下無料

■主 催 三井記念美術館、滋賀県、滋賀県立琵琶湖文化館、朝日新聞社

■協 賛 東レ株式会社、三井不動産株式会社

◆問い合わせ先

◇ハローダイヤル 03-5777-8600

◇三井記念美術館 TEL:03-5255-5866 FAX:03-5255-5818

<http://www.mitsui-museum.jp/>

◇滋賀県立琵琶湖文化館 TEL:077-522-8179 FAX:077-522-9634

<http://www2.ocn.ne.jp/~biwa-bun/>

公益財団法人滋賀県文化財保護協会は、埋蔵文化財の調査、県立安土城考古博物館・県立琵琶湖文化館・埋蔵文化財センターの運営・管理を行っています。